情報かわら版

■市のホームページにも情報を掲載しています。
http://www.city.makurazaki.kagoshima.jp/

秋の交通安全運動を実施

9月21日(月)～30日(水)まで秋の全国交通安全運動を実施します。この運動は、広く市民に交通安全の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーを習慣付け、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

スローガン「ルールとマナー　乗せて走ろう　秋の道」

運動の最重点　高齢者の交通事故防止「つけてますか?」運動の展開

運動の重点

①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

②すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底…全席ベルト着用「します・させます」運動の展開

③飲酒運転の根絶「8（やっ）せん運動」の展開

問合せ　総務課危機管理対策係
TEL 72-1111　内線214

身障者用駐車場利用証制度（パーキングパーミット制度）始まる

県では、障害のある方や高齢の方、妊産婦など歩行が困難な方が身障者用駐車場を利用しやすくするために、県内共通の利用証を発行する「鹿児島県身障者用駐車場利用証制度（パーキングパーミット制度）」を本年11月から始めます。

利用証は、ハートピアかごしま及び地域振興局・支庁等において、交付を行っています。

なお、交付対象者・申請方法・申請窓口等については、県のホームページをご覧いただくか、県庁障害福祉課へお問い合わせください。

（オレンジ色）

一時的に歩行困難な方

【有効期間：１年未満】

（赤　色）

車椅子常時利用者

【有効期間：５年間】

（緑　色）

障害者、高齢者、難病の方

【有効期間：５年間】

問合せ　県庁障害福祉課
TEL 099-286-2746

JICAボランティア秋募集「体験談&説明会」

独立行政法人国際協力機構（JICA）では、平成21年度の秋募集として「青年海外協力隊」及び「シニア海外ボランティア」を募集します。

ボランティアの内容は、技術や経験を活かして開発途上国の人々と相互理解を図りながら、彼らの自助努力を促進させる形で協力活動を展開していくものです。募集期間に合わせて「体験談&説明会」を開催します。

募集期間　10月1日(木)～11月9日(月)

応募資格

①「青年海外協力隊」及び「日系社会青年ボランティア」…満20歳(平成22年4月1日現在)から満39歳(平成21年11月9日現在)までの日本国籍を持つ方。

②「シニア海外ボランティア」及び「日系社会シニア・ボランティア」…平成21年11月9日現在、満40歳から満69歳までの日本国籍を持つ方。

体験談&説明会

①「青年海外協力隊」及び「日系社会青年ボランティア」

・10月10日（土）午後2時～
リナ、ティかのや

・10月14日（水）午後7時～
鹿児島市勤労者交流センター

・10月24日（土）午後2時～
かご、ま県民交流センター

・10月25日（日）午前11時～
鹿児島純心女子大学

・10月31日（土）午後2時～
国分シビックセンター

②「シニア海外ボランティア」及び「日系社会シニア・ボランティア」

・10月16日（金）午後6時30分～
鹿児島市勤労者交流センター

資料請求・問合せ　JICA九州
TEL 093-671-8349
ホームページ http://www.jica.go.jp

中国の文化と家庭料理を学ぶ「自分づくり講座」を開催

市では、男女があらゆる場へ積極的に参画、貢献できる視点に立って、自分を探り、自分を見出し、自分を発展・開発させるために「自分づくり講座」を開催しています。

今年度は、国際理解や交流を深めるために、中国の家庭料理をつくりながら中国の文化や男女の役割などの講話を行います。

本市では、ここ数年、中国人研修生が増え、職場や商店等で接することが多くなっています。中国文化や庶民の生活の状況を講師から学ぶ絶好の機会ですので、ぜひご参加ください。なお、受講人数に限りがありますので、できるだけ早めに電話等でお申し込みください。

日時　10月23日(金)午前11時～午後3時
場所　城山センター
講師　鹿児島県観光交流局国際交流員
江　昕如（こう　きんじょ）さん
演題「中国の文化（男女共同参画）と家庭料理を学ぼう」
料理　家庭料理（3品程度）
受講料　無料(材料300円程度が必要)
受講人数　20名(先着順ただし市内在住者または市内に勤務されている方優先)
応募締切日　10月2日（金）まで
申込み・問合せ　企画調整課
TEL 72-1111　内線460
FAX 72-9436

寄付やボランティア ありがとうございました

60歳会有志一同がスタンド花を寄贈

■60歳会有志一同が「今年は市制施行60周年の年。年。市制施行の年に生まれた私たちも何かしたい。記念式典などで役立てて」とスタンド花３台を市に寄贈しました。

久木田八州郎さんが草刈機を寄贈

■神奈川県に在住の久木田八州郎さん（中央町出身）から乗用草刈機２台の寄贈がありました。
いただいた草刈機は、総合グラウンドと枕崎空港に設置し、大切に活用しています。

８月10日「道の日」市街地の道路をパトロール

■8月10日に道路パトロールが行われました。
この日は市、国道指宿維持出張所、警察署、消防署、商工会議所などの関係者が、市街地の幹線国県市道の道路パトロールを実施し、道路清掃・不法占用・看板などの指導・取締まりを行いました。
市民の皆さんも、道路上（側溝・歩道を含む）に植栽のプランター・プロパンガスなどを置かない、また、垣根などが道路にはみ出さないようにせん定するなど、道路愛護に努めていただくようお願いします。

森信秀さんが100万円を寄付

■森信秀さん（若葉町）が「今年は市制施行60周年の節目の年。これからの郷土の未来を支える青少年育成のために役立てて」と市に100万円を寄付しました。

日本たばこ産業㈱がスタンド灰皿を寄贈

■日本たばこ産業㈱鹿児島支店が「マナーを守って喫煙場所で気持ちよく吸っていただければ」と市にスタンド灰皿７台を寄贈しました。

南薩地区消防組合互助会がボランティア清掃

■南薩地区消防組合の互助会会員約75名が７月23日、市総合グラウンド周辺や枕崎港周辺のボランティア清掃を行いました。
これは、地域への貢献を目的としたものです。
日頃から体を鍛えているということもあり、運動量を生かし、早いテンポで次々とゴミを拾っていき、植え込みの中まできれいにしていました。

心を一つに
“いち にぃ～ さん”

別府中男子が３連覇

港まつりカッター大会結果

■第26回枕崎港まつりカッター大会が8月2日、枕崎港内港で開催されました。
過去最高の63チーム、504名が参加。浮き桟橋発着の全長240㍍のコースをタイムレースで競いました。結果は次のとおり。

【小学校男子の部】
①ハマグリボンバー（立神小）
②ゴットシップ（桜山小）
③枕小パイレーツ オブ カリビアン（枕崎小）
◎小学生女子の部
①ハレルーヤ!!（桜山小）
②枕小マックス（枕崎小）
③立神サマーガッツ（立神小）

【中学校男子の部】
①別府中学校駅伝部
②別府中学校ソフトテニス部
③立神中学校
◎中学校女子の部
①オンリーワン（桜山中）
②YOU BELIEVE 8（桜山中）
③枕中イエロー（枕崎中）

【一般の部】
①市制60周年記念『ドリーム・ベースボールチーム』
②あばれんぼうチーム（別府小ＰＴＡ）
③別府保育園職員・保護者会

▶回頭が勝負を左右する上手くブイを回った！